

鉄構工業会 第4期目



あいさつする山本理事長

山本理事長が4期目に 広島県鉄構工業会が総会

広島県鉄構工業会（山本泰徳理事長）は22日、広島市南区のホテルニューヒロデンで第47回通常総会を開催した。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小して実施。任期満了に伴う役員改選では、山本理事長（ステントス）の続投が決まり、4期目がスタートした。

開会のあいさつで、山本理事長は「新型コロナウイルスの影響により、生きるか死ぬかの瀬戸際にある産業がある中で、我々の業界はしっかり立ち位置を理解しなければならぬ」と強調し、「これからの時代は、環境の変化や新しいツールに対応できない企業は確実に淘汰される。大変な状況が続くと思うが、同じ業界内で足の引っ張り合いは絶対にしないでほしい。この苦境を共に乗り越えていこう」と呼びかけた。

議事では、2019年度事業報告・決算報告、20年度事業計画案・収支予算案、定款一部変更、役員改選など7議案を審議し、いずれも原案通り承認、可決された。

20年度の事業計画には、▽人材の確保・育成▽鉄骨の技術開発を含めた技術力向上▽青年部の活性化▽フェアの社会的認知の確立▽支部会活動の一層の充実―を盛り込んだ。

最重要課題でもある「人材の確保・育成」については、青年部と連携を強化し、若者の視点を意識した組合ホームページの作成や女性の人材確保などに取り組む考えを示している。

役員改選では、山本理事長の再任が決定。併せて、6月から全国鐵構工業協会（全構協）の副会長に就任することも報告された。

また、組合執行部の体制強化を図るため、副理事長を3人から4人にする定款に変更。新規入会の児玉興業の紹介もあった。

新体制は次の通り。
（敬称略）

- 【理事】山本泰徳（ステントス）
- 【副理事長】永谷仁成（永谷鉄工）▽佐藤賢（協栄建設工業）▽山口幹雄（山口製作所）▽尾熊哲雄（トータルテックオグマ）
- 【理事相談役】中島秀晴（三和鉄構建設）
- 【理事】岩土英爾（河野鉄工）▽大本伸介（大伸工業）▽島田泰実（島田鉄工所）▽光永伸也（矢賀鉄工所）▽光村暢純（ミツヤ工業）▽村上睦宏（村上鉄工所）▽安西修一（安西工業）▽敦賀俊輔（福栄鉄工）▽小林和也（福征工業）▽藤井徳隆（入栄工業）▽内田健治（内田鉄工建設）▽本田康祐（三田工業）
- 【監事】中尾建三（中尾鉄工所）▽境谷正昭（境谷工業）